

全閉式35cm工場扇

天井取付 ロータリー型

TSLF-35R

この度は TRUSCO 工場扇をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

取扱説明書

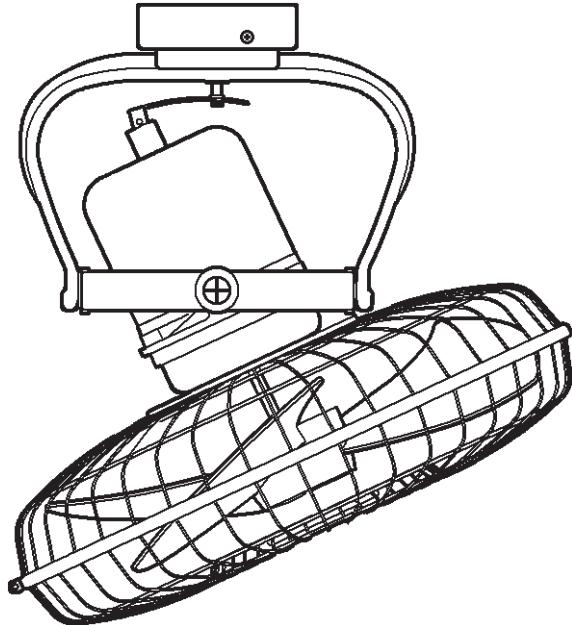
⚠ 安全上のご注意

- 高周波の発生する場所や油の浮遊する環境下で使用される場合、高周波の干渉や、油の種類によって樹脂の化学反応を起こす等でハネが割れる恐れがあります。
- 食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
- 本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

業務用

もくじ

1	安全のために必ずお守りください.....	1
2	仕様.....	4
3	各部の名称.....	4
4	設置とご使用方法.....	5
	外形寸法.....	5
	設置位置の選定.....	5
	設置.....	6
	結線のしかた.....	8
	3速スイッチの取付け.....	9
	アース.....	9
	設置後の確認.....	9
	ご使用方法.....	10
5	安全のための点検のお願い.....	11
6	お手入れと保管.....	12
	お手入れ.....	12
	保管.....	12
	組立て(お手入れの際にご参照ください).....	13
7	こんなときは(故障かな?と思ったら)....	14
8	アフターサービスと保証について.....	15



1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、△危険・△警告・△注意の3つに区分しています。

しかし、△注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

△危険：取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じことがあります。

△警告：取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

△注意：取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。

注記：警告・注意以外の情報を示します。

絵表示の例		△記号は、危険を告げるもの、または警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な危険事項や、注意事項を描いたものもあります。（左図は感電危険）
		○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項を描いたものもあります。（左図は分解禁止）
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項を描いたものもあります。（左図はアースする）

●搬入・移動上の注意事項

△ 注意

!
搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。
* 落下・破損などによりケガの原因になります。

!
人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。
* 腰を痛める原因になります。

●組立て・設置の際の注意事項

△ 注意

!
各部のボルト・ナットを確実に締付ける。
* 振動でゆるみ、ケガや事故の原因になります。

!
設置は、充分な強度のある場所を選び、確実に固定する。
* 本機落下によるケガ・事故の原因になります。

!
設置は必ず二人以上で行う。
* 一人での設置は、ケガ、事故の恐れがあります。

!
設置の際は、安定した台を足場として使用する。
* 不安定な足場は、転倒などの事故の原因になります。

!
屋外や、雨水のかかる場所に設置しない。
* 絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

!
振動のある場所に設置しない。
* 共振して、ハネやガードが破損し、事故の原因になります。

!
温度の高い(40°Cを超える)場所に設置しない。
* 火災の原因になります。
使用雰囲気温度範囲は、0°C~40°Cです。

!
湿度の高い場所に設置しない。
* 感電、火災、故障の原因になります。
雰囲気湿度80%以下でご使用ください。

⚠ 注意

 <p>換気扇として使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ダクトや筒状の中で使用したり、枠組みをして使用すると、モータ焼けやハネ破損などにより、火災や事故の原因になります。 	 <p>1台の3速スイッチに複数の工場扇を接続しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 3速スイッチが破損し、事故の原因になります。
 <p>配線工事は電気設備基準および内線規定に従って安全確実に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 接続不良や誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。 	 <p>アースする。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

●試運転・運転の際の注意事項

⚠ 警 告

 <p>濡れた手で、電源プラグやスイッチ・配線などの電気まわりに触らない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 感電やケガの恐れがあります。 	 <p>モータ単体で使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ファン専用モータです。コンデンサーのパンクやモータ焼損による火災の恐れがあります。
 <p>灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くで使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 爆発したり、火災の原因になります。 	 <p>アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じんの近くや雰囲気内で使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 爆発したり、火災の原因になります。
 <p>ガードを外したままで運転しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ケガや事故の原因になります。 	 <p>水や油をかけない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ショートや感電、火災の原因になります。
 <p>ハネが回転中にガードに指などを差込まない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 回転中のハネで指を切断したり、重大なケガになります。 	 <p>ハネが回転中に器物を当てたり、差込まない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ハネ・器物の変形や破損を原因とした事故になります。

⚠ 注意

 <p>完全に組立てが終わった状態で使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 不完全なまま使用すると、ケガや事故の原因になります。 	 <p>製品の仕様に合った電源を使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 漏電・感電・火災などの原因になります。 仕様以上の高い電圧をかけないでください。
 <p>動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検修理を依頼する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。 	 <p>本体に異常な振動が発生したときは、使用を中止する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 落下によりケガをする恐れがあります。
 <p>スイッチを入れるときは、工場扇の周りに障害物がないことを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 障害物に当ると、事故の原因になります。 	 <p>旋回角度を変えるときは、必ず電源を切り、ハネの回転が止まったことを確認してから行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ケガの原因になります。
 <p>長時間、風を体に当てない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 健康を害することがあります。 	 <p>火気を近づけない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 本機の変形により、ショートして発火することがあります。
 <p>工場扇本体や3速スイッチにぶら下がらない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 落下によりケガをする恐れがあります。 	 <p>導電性(鉄・鋳物など)の粉じんが発生する場所では、必ず定期的に内部を掃除する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 感電やショートして発火する恐れがあります。

注意

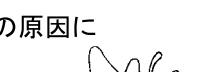
 電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。	 延長コードは、適切なものを選んで使用する。 * 延長コードが容量不足な場合、発熱して火災の危険があります。
 電源プラグにピンやゴミを付着させない。 * 感電やショートして発火することがあります。	 電源コードに重い物をのせたり、挟み込まない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
 電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 * コードが発熱して火災の危険があります。 必ず伸ばした状態で使用してください。	 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 * ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。	 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 * 感電やショートして発火することがあります。

●保守・点検の際の注意事項

危険

! 保守点検の際は、電源ブレーカーを必ず遮断する。
また、不注意などで、スイッチを入れないように、スイッチに「投入禁止」の札をつける。
* 感電や事故の危険性があります。

警 告

濡れた手で、電源プラグやスイッチ・配線などの電気まわりに触らない。 * 感電やケガの恐れがあります。	 水や油をかけない。 * ショートや感電、火災の原因になります。 

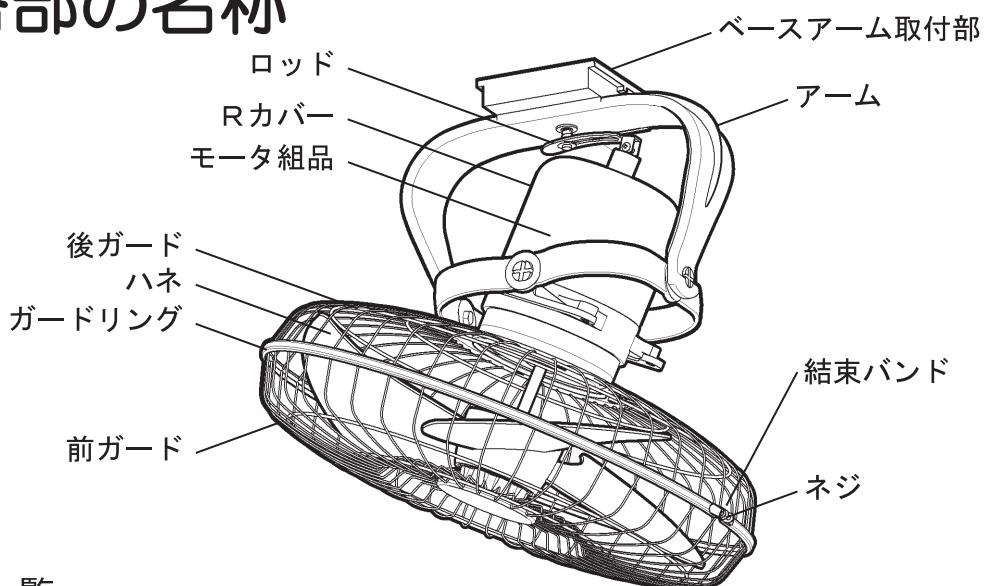
！ 注意

 <p>修理技術者以外の人は、分解したり、修理や改造を絶対にしない。</p>	 <p>お手入れの際や、保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。</p>
 <p>保守・点検の際は、安定した台を足場として使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 不安定な足場は、転倒してケガをする原因になります。 	 <p>殺虫剤、掃除用・整髪用スプレーなどを吹き付けない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 樹脂部の変質、破損による事故の原因になります。 
 <p>パーツなどを拭くとき、タワシ・磨砂・ベンジン・シンナーは塗装面を剥離するので使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 腐食やハネのバランス不良による破損事故から、ケガの原因になります。 	 <p>中性洗剤でハネを拭くときは、使用洗剤の注意事項を確認して使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * プラスチック製ハネの材質はPP樹脂です。洗剤の種類によっては、破損事故を招く恐れがあります。

2 仕様

風量調節方法	3段速調式	
品 番	TSLF-35R	
ハネ材質	プラスチック	
ハネ径(直径)	35cm 3枚ハネ(シャフト穴径Φ8)	
電 源	50Hz	60Hz
周 波 数	38W	51W
風 量	MAX MID MIN	58m ³ /min 50m ³ /min 42m ³ /min
質 量	5.3kg	

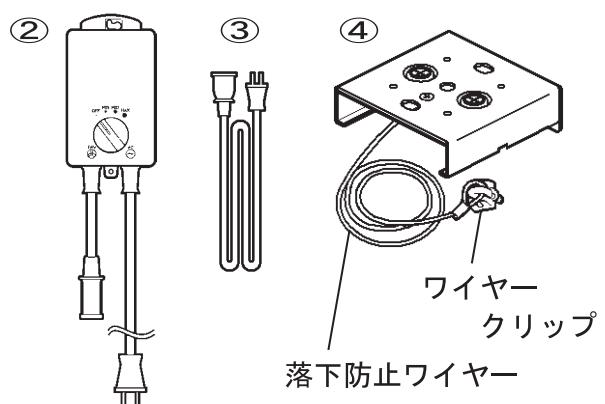
3 各部の名称



● 部品一覧

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| ① 本体組品(本体、ハネ、前後ガード)…1組 | ※電源コード先端：2Pプラグ(アースクリップ付き) |
| ② 3速スイッチ…1個 | ※電源コード先端：2Pプラグ |
| ③ 延長コード(8m・両端プラグ付き)…1本 | ※電源コード先端：2P凹プラグ—2P凸プラグ |
| ④ 取付金具(落下防止ワイヤー付)…1個 | |
| ⑤ ネジ類袋…1袋 | |
| M8×50六角ボルト …… 2本 | |
| M8ナット…………… 2個 | |
| M3.5タッピングネジ…… 2本 | |
| Φ8平ワッシャー…… 4枚 | |
- ⑥ 取扱説明書…1部

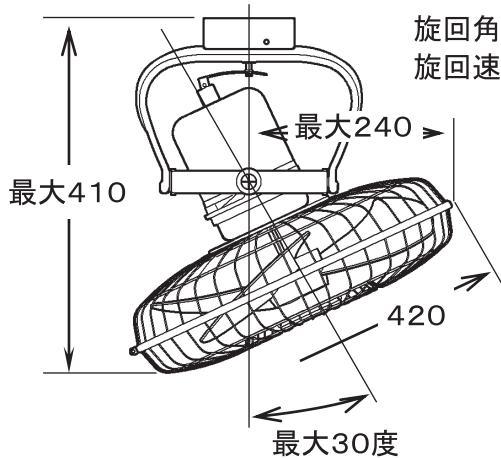
注記 延長コードは、本機専用です。本機以外の電気機器に使用しないでください。



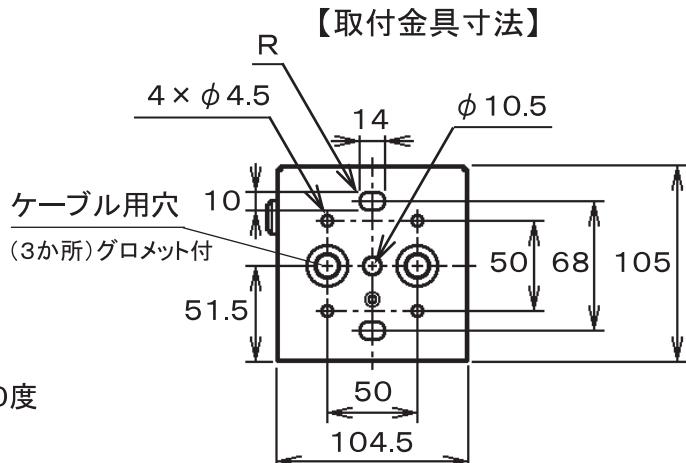
4 設置とご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「**1 安全のために必ずお守りください**」の項を先にお読みください。

外形寸法 (単位mm)



旋回角度：最大60度
旋回速度：最大 約4回転／1分間



注記

天井裏に配線をする場合は、天井材、補強材(板)にφ10mmの穴をあけて、取付金具のケーブル用穴（上図参照）を使用し配線してください。

設置位置の選定

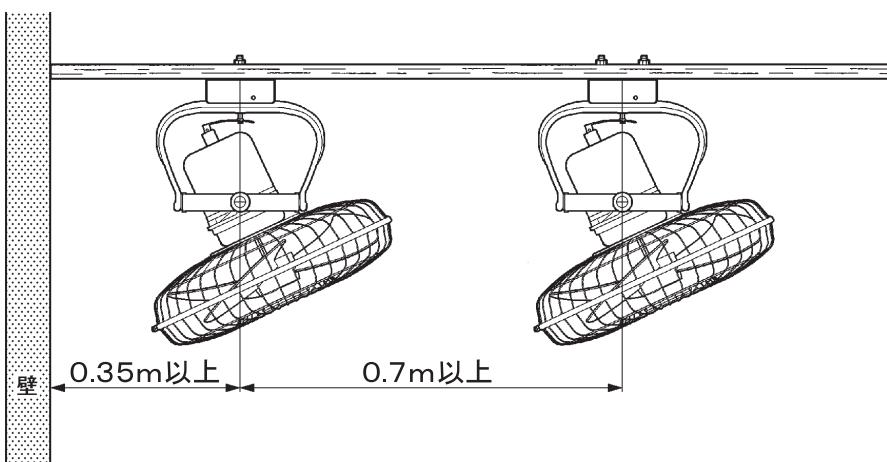
(1) 設置面の強度の確認

本機の質量は5.3kgです。設置前に設置面の強度をよくお確かめください。
弱い設置面に取付けると、落下事故や振動の原因になりますので、充分な補強工事を施した後に本機を設置してください。

(2) 設置位置関係

複数台数を設置するときや、設置位置の近くに壁面などの障害物があるときは、下図の設置位置関係を守ってください。

近づけ過ぎると、本機が旋回したときに壁や隣接した工場扇に当たり、落下事故や故障の原因になりますので、ご注意ください。



設置

注記

- ①工場扇本体の設置は、脱落事故防止のため、M8ボルトを使用して確実に固定してください。
- ②設置面は、必ず床面と水平にしてください。傾斜していたり、工場扇を上向きや横向きにして取付けると故障の原因になります。
- ③取付け用ボルトが長すぎると、工場扇に接触して取付ができません。設置面の厚さを考慮して、適正な長さのボルトをご使用ください。
- ④運転時に電源コードが巻きつかないように充分ご注意ください。
- ⑤木ねじでの取付けは、危険ですからお止めください。
- ⑥天井裏へ配線する場合は、電気工事店と相談の上、必要に応じてケーブル用穴のグロメットに切込みを入れてご利用ください。

(1) 天井に取付金具を取付ける。

ボルト1本で取付金具を設置・・・取付金具の回り止めが必須

ボルト2本で取付金具を設置・・・取付金具の回り止めは不要

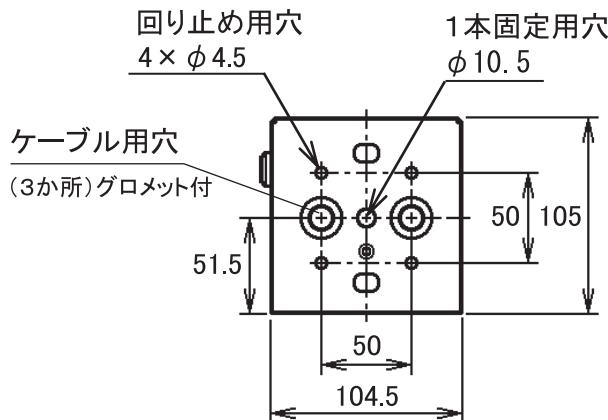
A ボルト1本と回り止めネジで設置する場合

1本固定用穴と、回り止め用穴を2か所使用します。

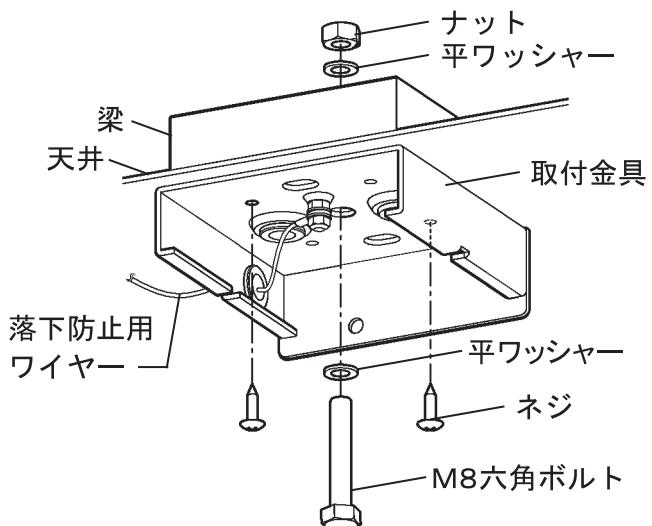
回り止めは、4つの穴のうち対角の2つを使用してください。

- ① 取付金具の寸法に合わせて、天井材および梁に、1本固定用穴をあけてください。
電源コードを天井裏に配線する場合は、ケーブル通し用の穴もあけてください。【図-1】
- ② 取付金具を天井面にボルト・平ワッシャー・ナットで締付けます。【図-2】
- ③ 回り止め用に、ネジ2本で取付金具を固定します。
※梁に固定すること。
※4つの回り止め用穴のうち、対角の2つの穴を使用してください。
- ④ 電源コードを通すケーブル用穴のグロメットに切込みを入れます。
- ⑤ 落下防止用ワイヤーからワイヤークリップを一旦外します。
- ⑥ 落下防止用ワイヤーを、ケーブル用穴に通しておきます。

【図-1】



【図-2】



注記

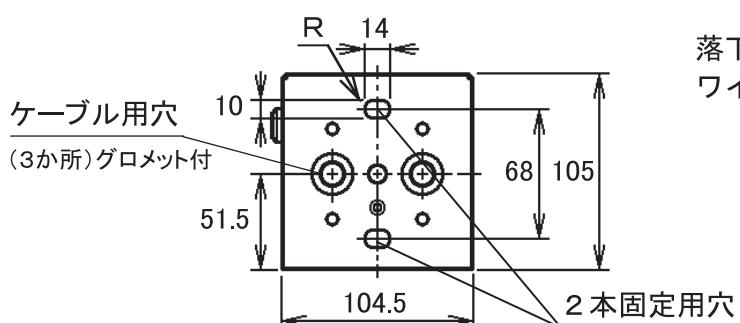
回り止めネジは対角となる位置で、必ず2か所締付けてください。

B ボルト2本で設置する場合

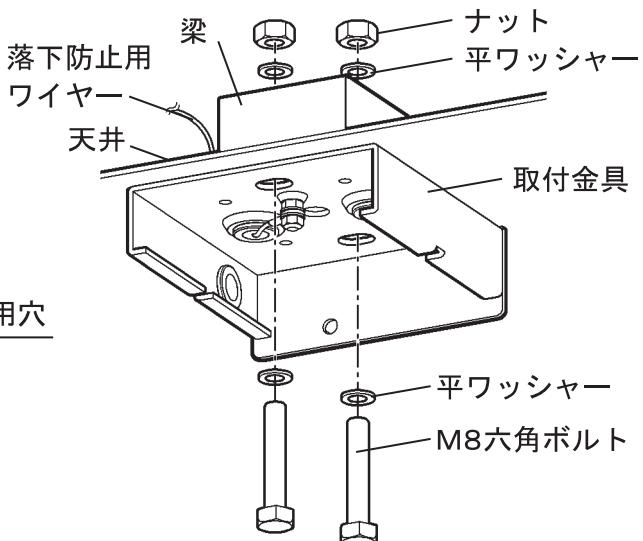
2本固定用穴を使用します。

- ① 取付金具の寸法に合わせて、天井材および梁に、2本固定用穴をあけてください。
電源コードを天井裏に配線する場合は、ケーブル通し用の穴もあけてください。 [図-3]
- ② 2本固定用の穴を使用して、天井面にボルト・平ワッシャー・ナットで締付けます。 [図-4]
- ③ 電源コードを通すケーブル用穴のグロメットに切込みを入れます。
- ④ 落下防止用ワイヤーからワイヤークリップを一旦外します。
- ⑤ 落下防止用ワイヤーを、ケーブル用穴に通しておきます。

[図-3]



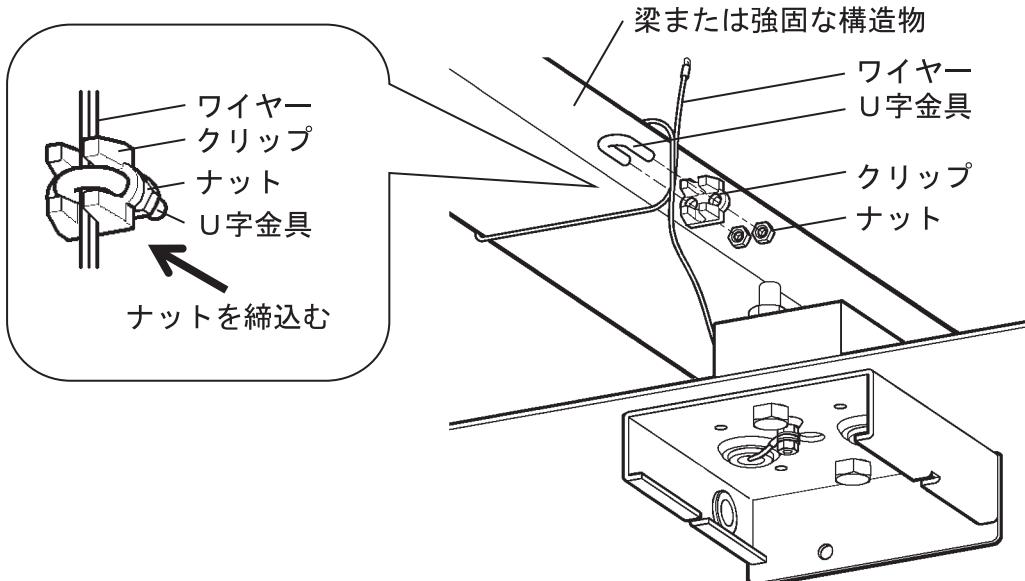
[図-4]



(2) 落下防止ワイヤーを設置する。

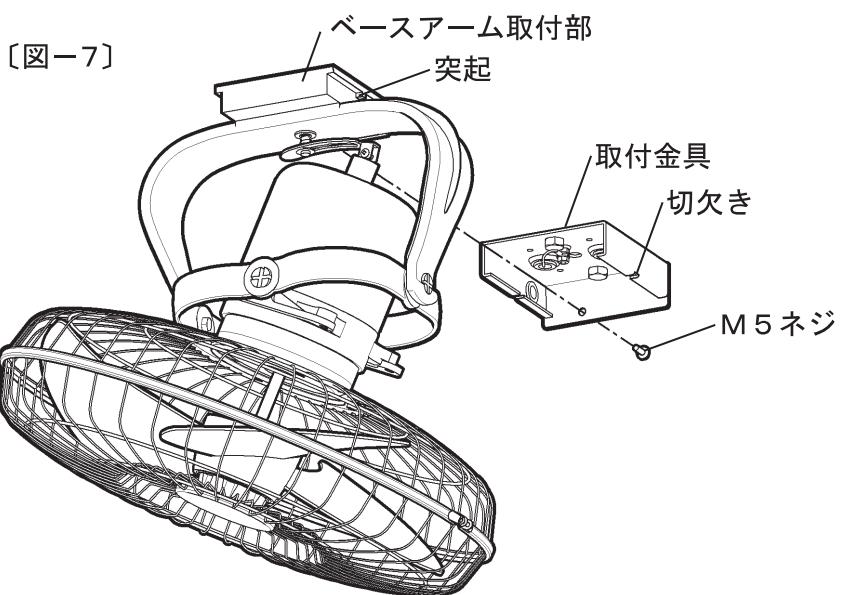
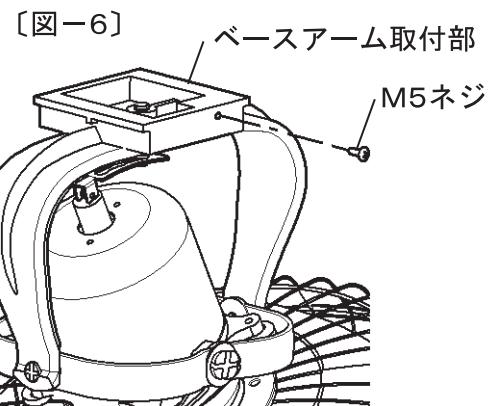
- ① ワイヤーを梁、もしくは梁に相当する強固な構造物に巻きつけます。
- ② クリップとU字金具でワイヤーを挟み、ナットを締込んでワイヤーを固定してください。
ワイヤーのゆるみがなるべくない状態で固定すると安全です。 [図-5]

[図-5]



(3) 工場扇本体を取付ける。

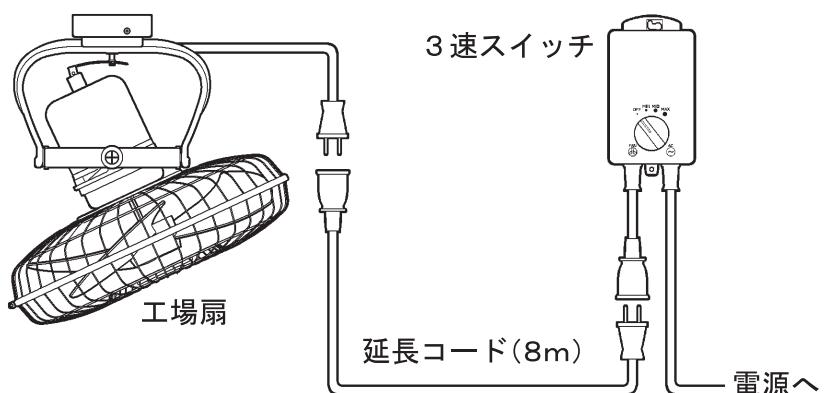
- ① ベースアーム取付部側面のM5ネジ(抜け止め用)を外してください。[図-6]
*ネジを無くさないようにしてください。
- ② ネジ穴がある面側から、取付金具へ本体を差込みます。[図-7]
- ③ ベースアーム取付部の突起が、取付金具の切欠きに確實にはまるまで押し込んでください。
- ④ ①で外した抜け止め用のM5ネジを確実に締めて固定してください。



結線のしかた

(1) 工場扇に3速スイッチを接続する。

付属の延長コード(8m)で工場扇と3速スイッチをつなぎます。



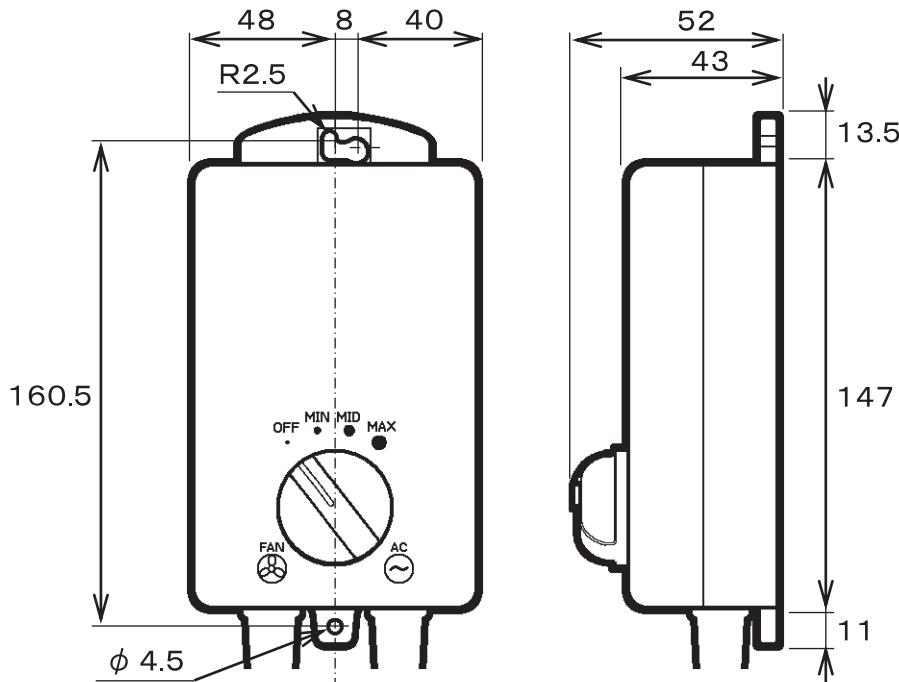
(2) 電源への接続

注記 電源の投入や遮断は、3速スイッチをOFFにしてから行ってください。

3速スイッチから出ている電源コードのプラグを、100V電源へ接続してください。

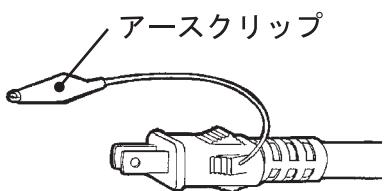
3速スイッチの取付け

- ① 3速スイッチの取付け穴を利用して、木ねじやL型フックなどで壁や柱に取付けてください。
- ② 取付け面がコンクリートや鉄骨などで、木ねじでの取付けが困難なときは、お買い上げいただいた販売店へご相談ください。



アース

水気や湿気の多い所に据え付ける場合には、工場扇から出ている電源コード先端のアースクリップまたはアース線を利用して、アースしてください。



設置後の確認

- ① ハネは確実に固定されていますか？
- ② ガードおよびガードリングは確実に固定されていますか？
- ③ 取付金具は、ボルト1本と回り止めネジ2本、またはボルト2本で確実に天井に固定されていますか？
- ④ 工場扇本体は、突起が取付金具の切欠きに確実にはまり、ネジで確実に取付金具に固定されていますか？
- ⑤ 旋回角度の調節をしてください。調節方法は、10ページを参照してください。

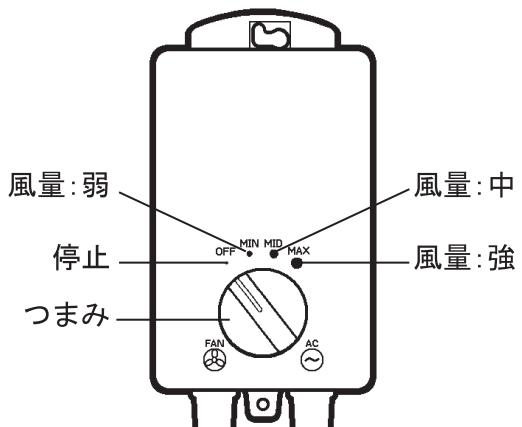
ご使用方法

(1) 風量調節のしかた

スイッチつまみをご希望の風量に合わせてください。

下記の現象は故障ではありません。
そのまま続けてご使用ください。

- 風量：中・弱では、モータから多少うなり音
がすることがあります。



注記

- ① 3速スイッチは、本機専用スイッチです。本機から取外して他の機器にご使用になるのは、お止めください。
- ② ご使用にならないときは、プラグを電源側コンセントから抜いてください。
- ③ 3速スイッチを取り外し、電源コードを電源に直結すると、風量調節はできませんが、工場扇は最大風量で使用できます。
- ④ 3速スイッチが故障したときは、販売店へ修理をご依頼ください。

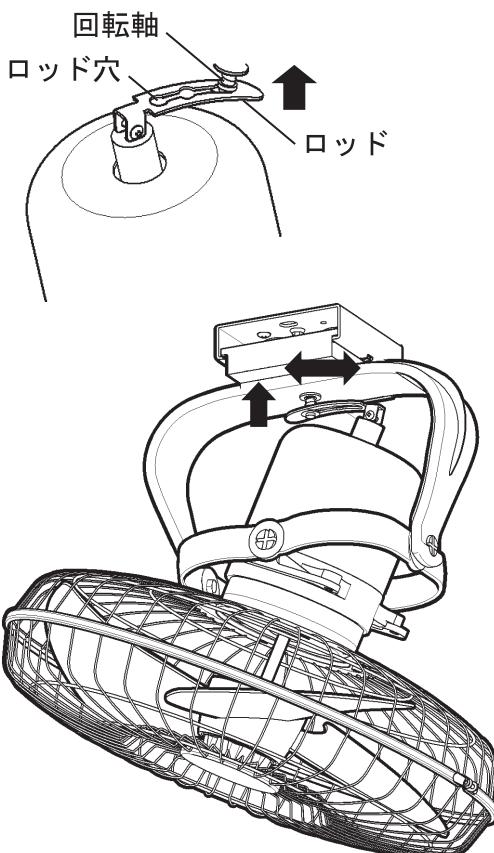
(2) 試運転

- ① 電源を確認後、3速スイッチのつまみを回して運転してください。
- ② 異常がないことが確認できましたら、スイッチを「OFF」にして運転を止めてください。

(3) 旋回角度の調節

旋回の可変範囲は、10度・20度・30度の3段階です。
角度を調節するときは、安全のために安定した脚立などを用意して、必ず電源スイッチを切り、ハネの回転が止まってから行ってください。

- ① ロッドの先端を押し上げてください。
- ② ロッドの溝に沿って移動させると角度の調節ができます。
- ③ 調整後は、必ず回転軸がロッド穴にはめ込んだ状態にしてください。



注記

- ① 旋回角度を調節するときは、ガードを持つて調節しないでください。
- ② ハネが回転しているときは、旋回角度の調節はしないでください。

(4) モータ保護装置(サーマルプロテクター)

- ① モータ過負荷状態が発生したとき、自動的に電源を遮断してモータ焼損を防止します。
- ② サーマルプロテクターが作動してモータの回転が停止したときは、電源プラグをコンセントから抜き、原因を取除いてください。
- ③ サーマルプロテクター作動の原因は、ハネの空回りや、ハネへのゴミの付着、電圧異常などです。
- ④ サーマルプロテクターは、作動後数分で自動解除されます。
原因を取除いた後しばらく放置し、プラグをコンセントに差込んで運転を再開してください。
- ⑤ 原因を取除いても運転できない場合は、危険ですのでむやみに分解せず、販売店にお申し出ください。

5 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全確保のため、下記の点検項目に従って、定期的に保守点検を行ってください。

点検項目	処置
電源コードは、傷んだり変形していませんか？	電源コードの交換が必要です。
延長コードは、傷んだり変形していませんか？	延長コードを交換してください。
電源プラグは、変形したりグラついていませんか？	プラグの交換が必要です。
設置場所の強度は保たれていますか？	補強するか、充分な強度のある場所に移設してください。
ハネの回転バランスが狂っていませんか？	ハネを交換してください。
ハネに亀裂が入っていませんか？	
ハネに粉じんやゴミが付着していませんか？	粉じんやゴミを取除いてください。
各締付け部のボルト・ナットはゆるんでいませんか？	増し締めしてください。
導電性(鉄・鋳物など)の粉じんは、感電・漏電・火災・故障の原因になります。導電性の粉じんが発生する場所では、必ず短めの周期で定期的に各接続部(スイッチ・ギヤBOXカバー内部)の清掃をしてください。 清掃は、修理技術者が行ってください。	

※モータは密閉型ボールベアリングを採用していますので、注油の必要はありません。

※年1回程度、モータの絶縁抵抗を検査することも安全対策として有効です。規格は1メガオームですが、最低10メガオーム程度に抑えておくほうが無難です。検査には専門知識が必要です。

6 お手入れと保管

安全にご使用いただくために、必ず「**1 安全のために必ずお守りください**」の項を先にお読みください。

お手入れ

ハネ・ガード・モータにほこりが大量に付着すると、異常音・振動・モータ過熱などの原因になりますので、定期的に掃除してください。

- ① モータ表面のほこりは、掃除機で吸い取ってください。
- ② ハネやガードの汚れは、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した柔らかい布を堅く絞って拭き取り、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないように拭きとってください。
- ③ 可動部分への注油の必要はありませんが、ハネをモータに組み付ける際、モータシャフトに油を塗っておくとハネが入りやすくなります。

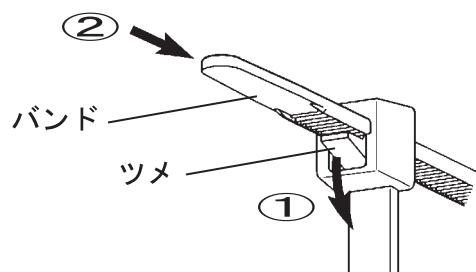
注記 化学ぞうきんなどを使用するときは、その注意書に従ってご使用ください。

* 結束バンドの外し方 * * * * *

前ガードの脱落防止のため、前ガードと後ガードを結束バンドで固定しています。

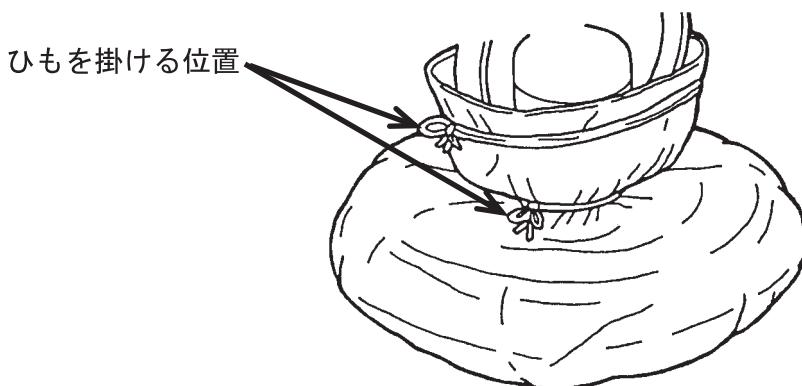
結束バンドは次の手順で取外し可能です。

- ① 結束バンドのツメを右図の①の矢印の方向へ引く。
※ストッパーが外れます。
- ② バンドを②の矢印の方向へ戻す。



保管

長期間使用しないときに、ポリ袋などで製品を覆う場合は、下図の位置にひもをかけてください。
※下図の位置以外には、ひもをかけないでください。



注記

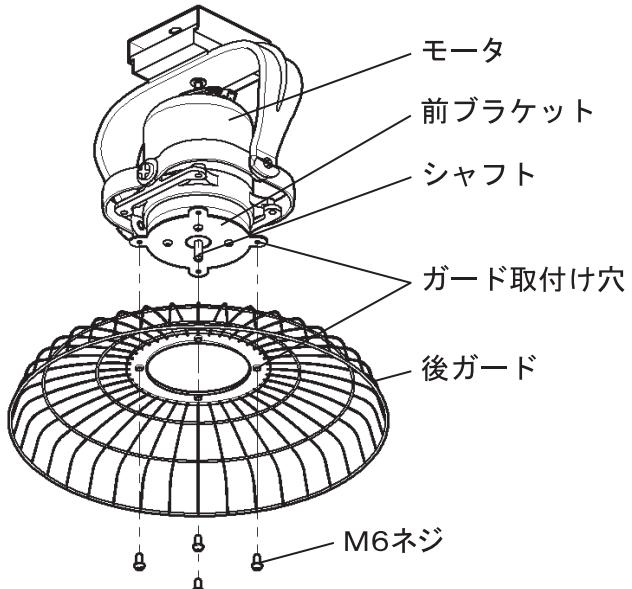
- ①ガードの隙間からポリ袋を押し込まないでください。
 - ②ポリ袋で覆った後、ガード部分にひもをかけないでください。
- *誤ってスイッチを入れたとき、ハネがロックしてしまうのでモータが過熱し、発煙・発火の恐れがあります。

組立て（お手入れの際にご参考ください）

注記 ガードの締付けネジは、ネジ山をつぶさないように注意し、傾かないよう、真っ直ぐにしっかりと締付けてください。

(1)モータ組品に後ガードを組付ける

- ①前ブラケット4か所に締込んである、M6ネジを外します。
- ②後ガードの取付け穴とモータのガード取付け穴の位置を合わせて、①のネジで、後ガードをモータに確実にネジ締めしてください。

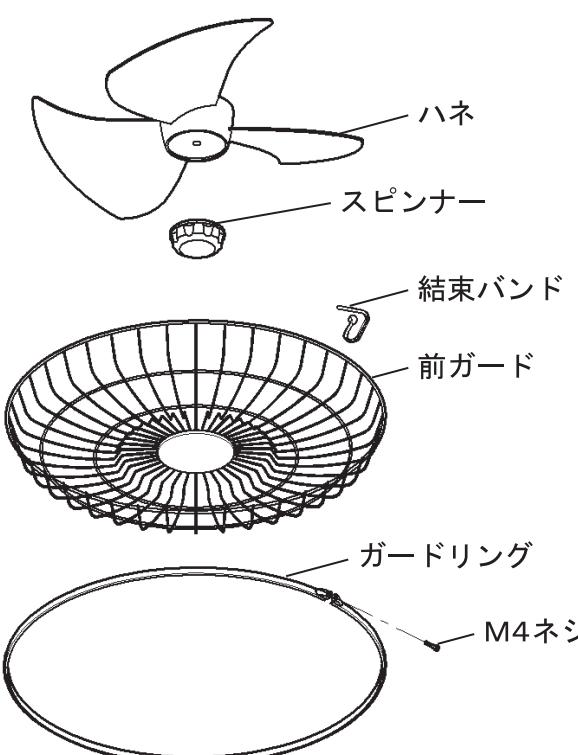
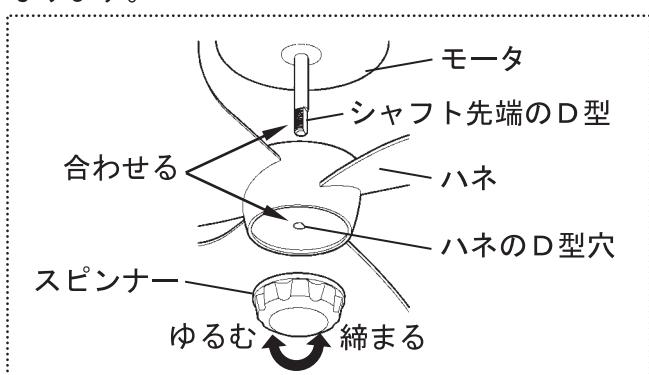


(2)ハネを取付ける

注記 ハネが空回りすると、モータが異常過熱し、モータ保護装置作動の原因になります。

モータのシャフト先端のD型と、ハネのD型穴が合うようにハネを差込み、スピナーナで確実に締付けてください。

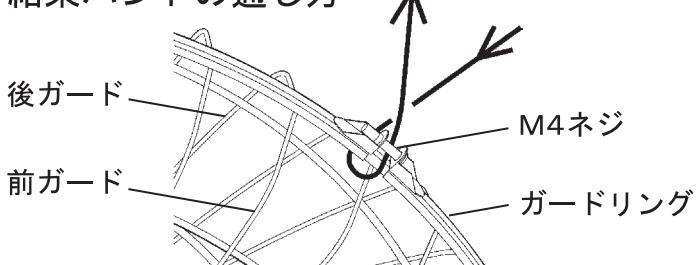
シャフトに油を塗っておくとハネが入りやすくなります。



(3)前ガードを取付ける

- ①後ガードと前ガードを合わせます。
- ②ガードリングを、前ガードと後ガードの合わせ目にかぶせます。
- ③全周にかぶせたら、M4ネジを締込み固定してください。
- ④前ガード脱落防止のため、前ガードと後ガードを結束バンドで固定します。

結束バンドの通し方



7

こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「**1 安全のために必ずお守りください**」の項を先にお読みください。

ご 確 認 く だ さ い		
症 状	調 べ る と こ ろ	直 し 方
モータが回転しない	各プラグの接続部を確実に差込んでいますか？	プラグを確実に差込んでください。
	電源プラグおよびコンセントの接触不良ではありませんか？	接触不良を解消してください。
	電圧が降下していませんか？	電源コードおよび配線が断線していないか、また、接続不良ではないか確認してください。
	本機のサーマルプロテクターが作動していませんか？	モータへの過負荷により、サーマルプロテクターが作動します。一旦電源を遮断し、原因を取り除いてください。
	電源が供給されていますか？（停電など）	電力会社・電気工事店に連絡して対処してください。
運転途中で止まった	本機のサーマルプロテクターが作動していませんか？	モータへの過負荷により、サーマルプロテクターが作動します。一旦電源を遮断し、原因を取り除いてください。
	電源ブレーカーが落ちていませんか？	電源ブレーカーが落ちた原因を取り除いてください。
運転中に異常音や振動がある	ハネの固定用スピナーナーがゆるんでいませんか？	ハネの固定用スピナーナーをしっかりと締付けてください。
	ハネのバランスが狂っていませんか？	ハネを交換してください。
	ハネにゴミやほこりが付着していませんか？	ハネを拭いてください。
	ガード止めネジがゆるんでいませんか？	ネジをしっかりと締付けてください。
	ガードリングは正しく装着・固定していますか？	正しく装着してください。
	設置場所に取付金具が確実に固定されていますか？	取付けボルト・ナットをしっかりと締付けてください。
	設置場所の強度は充分にありますか？	設置面を補強するか、充分な強度のある場所に移設してください。

上記の処置をしても症状が改善されない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

8 アフターサービスと保証について

△ 注意



当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。

* 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。

* 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。

* 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または弊社お客様相談室にお申し付けください。なお、弊社製品は、家電製品に準じた保有期間を独自に設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後8年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無
償
保
証

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。（日本国内でご使用の場合に限ります。）
ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。
また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

★長年ご使用の工場扇の点検を！

長年ご使用の工場扇では、モータ、電源コード、コンデンサーなどの電気部品の経年劣化による発煙・発火の恐れがあります。
ご使用前には必ずご確認いただき、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止してください。



このような症状は
ありませんか？

- スイッチを入れてもハネが回らない。
- ハネは回るが、異常に遅いか、回転が不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がある。
- モータ部分が異常に熱かったり、焦げくさい臭いがする。
- 本体が変形している。

弊社製品は、工業用機器です。一般家庭でのご使用状況に比べると、過酷な環境で長時間ご使用になることが想定されます。ご使用前には必ず点検し、異常がないかご確認くださいますようよろしくお願ひ申し上げます。また、ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。長期間コンセントにプラグを差込んだまま放置すると、トラッキング現象(注)を起こし、火災の原因になります。また、絶縁劣化による感電事故や漏電火災が発生する危険があります。特に無人環境で工場扇をご使用の場合には、異常が発生していくと発見が遅れて思わぬ被害が発生する危険があります。必ず定期的な点検を実施されるようお願いします。

(注) プラグとコンセントの隙間にホコリがたまり、さらに湿気が加わると、火花が発生しやすくなります。ほこりが焦げて炭化すると「トラック」と呼ばれる電気の道ができ、やがてそこから放電をおこして発火する現象のこと。

■コンデンサーに関するお知らせ

通電時間区分(寿命)を超えたコンデンサーは、交換が必要です。

弊社で使用しているコンデンサーの通電時間区分(寿命)の目安は、25,000時間または10年です。

※定格電圧で所定の使用温度範囲以下で使用した場合。

■ベアリングについて

工場扇のモータに使用しているベアリングの使用耐用時間は、20,000時間を目安としています。

20,000時間を超えて工場扇をご使用の場合には、点検・交換が必要です。ベアリングの点検・交換には専門の知識が必要ですので、お買い上げ販売店またはお客様相談室までご相談ください。(点検・交換は有償です)

■弊社製工場扇(工場用扇風機)を長期間 ご使用中のお客様へ

長期間ご使用になっている工場扇の点検をご希望のお客様は、弊社までご連絡ください。

有償にて点検・部品交換をさせていただきます。

《製品の廃棄について》 本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店名	
所在地	
電話番号	
お買い上げ年月日	年 月 日

ご不明な点は、お買い上げの販売店か
弊社お客様相談室にご相談ください。

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

総発売元 **ト拉斯コ中山株式会社**

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号

お客様相談室 0120-509-849

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<http://www.orange-book.com/>

製造元 株式会社**スイデン**